

佐賀空港の自衛隊使用要請に関する説明会 九州防衛局長挨拶

開催日 令和4年12月25日(日)

場所 佐賀市立諸富文化体育館

○伊藤局長

皆さんこんにちは。

改めまして九州防衛局長の伊藤でございます。

本当に年末のお忙しい中、本説明会に御来場いただきまして誠にありがとうございます。

オスプレイの配備計画に関しましては、今知事の方から御説明があったとおりでございます。そういう経緯を踏まえまして、本日配備を計画しています佐賀空港が所在しています佐賀県の皆様に、佐賀空港における陸上自衛隊オスプレイの配備理由、計画及び皆様の御懸念事項について御説明させていただきたいと思っております。

私のほうからはまず強調したいのは、皆さんニュースとかでお聞きだと思いますが、我が国を取り巻く安全保障環境は非常に厳しいということでございます。中国や北朝鮮を始め、我が国のまわりの国、軍事活動の拡大・活発化、一層厳しさを増しております。今日のお昼も中国の公船が尖閣諸島にまた領海侵入をして過去最長の時間、日本の漁船のまわりを取り囲んでいたというようなニュースも出ておりましたけれども、そういう形で非常に厳しい環境にあるということでございます。

島々を守るということは非常に重要なことだと思っております。その部隊が佐世保に配備されております水陸機動団というのが島嶼防衛の専門部隊として訓練しております。その水陸機動団の輸送を担うオスプレイというのは非常に重要な役割を果たすということで、今木更津にありますが、是非、水陸機動団から近い佐賀空港に早期にオスプレイを配備したい、これはまた後ほど資料をもとに御説明させていただきたいと思っておりますけれども、この点について佐賀県の皆様に是非とも御理解と御協力を賜りたいと思っております。自衛隊の活動は地元の皆様の御理解と御協力が必要だと思っております。

本日は皆様にしっかりと説明させていただいて、また御質問を頂いて、皆様の声に耳を傾けてしっかりお答えしていきたいと思っております。よろしく願いいたします。